

はじめに

各章の構成

就職試験の対策を始める前に、どのようなテーマが出題されるのか、全体像を確認しておきましょう。中学校までの数学で勉強したものが多くありますが、初見のテーマもあるはずです。まずは問題の出題形式に慣れるようにしていきましょう。

章	章タイトル	優先度	対応試験例	SPI			備考
				テ	ペ	W	
1	割合の基本	★★★	・ SPI ・ SCOA	●	●	●	非言語の対策において必ず押さえるべき分野
2	売買の計算	★★★	・ SPI	●	●	●	問題文を正しく読み取るための読解力が試される
3	濃度の計算	★★★	・ SPI	●	●	●	SPI では単純な設定だが、他試験ではひねった設定も
4	料金の割引 (団体割引)	★★★	・ SPI	●	●	●	全ての形式（ペーパーテスト、テストセンター、Web テスティング）で出題
5	分割払い	★★★	・ SPI	●	●	●	全ての形式（ペーパーテスト、テストセンター、Web テスティング）で出題
6	ものの流れと比率	★	・ SPI		●		SPI ではペーパーテストでのみ出題。登場頻度は少ないので優先順位は低い
7	文章題①-速さ	★★★	・ SPI	●	●	●	全ての形式（ペーパーテスト、テストセンタ

						一、Web テスティング) で出題
8	文章題②-鶴亀算・年齢算・整数	★	・ SCOA		●	SPI での出題は少ないが、SCOA 等の就職試験で出題
9	場合の数	★★★	・ SPI ・ TG-WEB	●	●	多くの採用試験で出題される分野なので優先順位は高い
10	確率	★★★	・ SPI	●	●	場合の数同様、多くの採用試験で出題される分野なので優先順位は高い
11	集合	★★★	・ SPI ・ TG-WEB ・ SCOA	●	●	SPI では試験形式を問わず出題される。他の採用試験でも出題実績あり
12	代金の清算	★★	・ SPI	●	●	SPI ではペーパーテストやテストセンターの形式で出題。他の試験では登場頻度は少ない
13	ブラックボックス	★	・ SPI		●	SPI ではペーパーテストのみ出題の為、優先順位は低い
14	グラフと領域(不等式)	★	・ SPI		●	SPI ではペーパーテストのみ出題の為、優先順位は低い
15	資料の読み取り	★	・ SPI ・ 玉手箱 ・ TG-WEB	●	●	SPI では全形態で出題されるが難易度は低い。一方 SPI 以外の試験では計算の手間がかかるなど難易度は高くなる
16	命題・推論	★★★	・ SPI ・ TG-WEB	●	●	命題は TG-WEB で、推論は SPI で主に出題される。特に推論の考え方は他の試験でも用

							いられるので必ず学習しておきたい
17	判断推理	★	・ SPI ・ TG-WEB				SPI では推論の題材として問われるなど、直接的に出題されることはないが、TG-WEBなどの他の試験では直接的に出題される
18	四則演算	★	・ 玉手箱				玉手箱でのみ出題。いかに正確に素早く計算できるかが要求されるので、問題形式に慣れること
19	空所補充	★	・ 玉手箱				玉手箱でのみ出題。受験する試験が SPI だけならば取り組まなくてもよい
20	正多面体（立方体・サイコロ）	★	・ TG-WEB				SPI では出題されないが、TG-WEB などで出題。問題の難易度は高い傾向にある
21	その他の図形	★	・ TG-WEB				SPI では出題されないが、TG-WEB などで難易度の高い問題として出題される
22	暗号	★	・ TG-WEB				SPI では登場しないが、TG-WEB などで出題。得点源になりにくい分野なので簡単な問題ならば挑戦する姿勢で臨みたい

※ テ：テストセンター ペ：ペーパーテスト W：Web テスティング